



香芝市商工会

住所：〒639-0244 奈良県香芝市本町1396-3

TEL：0745-77-4328 FAX：0745-78-2224

2024年12月23日発信

報道関係者 各位

香芝市商工会
今後のIT経営に役立つ「DXセミナー」
を1月22日に開催！！



香芝市商工会(所在地:奈良県香芝市)は、事業所がIT化やDXについて学び、IT経営に活かすことのできる「DXセミナー」を、2025年1月22日(水) 19時から開催することをご報告いたします。

【香芝市商工会「DXセミナー」とは】

企業を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、将来の予測が困難となっています。そのため、企業にとって新たな事業環境にあわせた事業変革は優先度の高い取組事項となっています。このような中、企業は環境変化への迅速な対応や、システムのみならず企業文化をも変革していくDX(デジタルトランスフォーメーション)への取組が必要となっています。

しかし小規模事業者にとって、いきなりDXを進めるのは非常に困難です。香芝市商工会「DXセミナー」ではITコーディネーターの講師から、IT経営について基礎から学ぶ事の出来るセミナーです。

セミナー内容

- ・中小企業におけるDX事例(成功も失敗も)
- ・いまからでも遅くはない。AIを触ってみよう！

日時: 令和7年1月22日(水) 19:00～

場所: 香芝市商工会 3階会議室

奈良県香芝市本町1396-3

定員: 会場 先着20名

※定員になり次第締切させていただきます。

講師: つなぐる株式会社

代表取締役

ITコーディネーター

井口 敬之氏

申込: フォーム (<https://forms.gle/JP7kXoar6k9zUrz39>) より、お申込ください。

※申込期限 1月10日

● 担当講師 ●

つなぐる株式会社
代表取締役
ITコーディネーター

井口 敬之



ITは現代の経営になくてはならないツールです。エンジニアから経営者になって12年、現場も経営もわかる立場で社内のIT化を推進するコツをお伝えします。

〈 本件に関するお問い合わせ 〉

広報担当者: 坂上 (さかうえ)

E-mail: kashoko@gaia.eonet.ne.jp

TEL: 0745-77-4328 FAX: 0745-78-2224

DX セミナー

「DX」って
なに？

進め方が
よくわからない

「AI」って
どんな役に
立つの？



「DX」や「AI」を学び、
自社に合ったやり方を見つけて、
IT経営を一步リードしてみませんか？

2025
1/22
WED

時間 19:00~20:30

場所 香芝市商工会3階会議室

主な内容

第一部

中小企業におけるDX事例（成功も失敗も）

「スモールスタート」の考え方で、現場に役立つ導入方法を分かりやすく解説。成果が出た事例と、失敗事例から学べる点も取り上げ、具体的な進め方を紹介します。DXの進め方にお悩みの方に最適です。

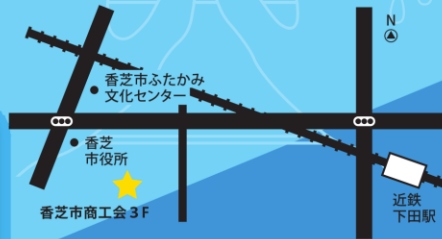
第二部

いまからでも遅くはない。AIを触ってみよう！

AIを「現場で使える道具」として活用する具体例を紹介し、実際に操作して導入後のイメージを掴める体験もご用意。業務に役立つシンプルな内容です。

質疑応答

現場の悩みに講師がアドバイスします。



参加対象

- 自社の事業がわかる人
- 事業の決定権がある人

担当講師

つなぐる株式会社
代表取締役
ITコーディネーター

井口 敬之



ITは現代の経営になくてはならないツールです。エンジニアから経営者になって12年、現場も経営もわかる立場で社内のIT化を推進するコツをお伝えします。



お申込み
お問合せ

【お申込方法】 右記QRコードまたは下記URLよりアクセス

<https://forms.gle/JP7kXoar6k9zUrz39>

定員：20名（先着順） 締切：2025年1月10日（金）17:00まで

【お問合せ】 0745-77-4328（香芝市商工会）



負担軽減、業務の効率化、社内の見通しも向上!

自社に合ったDXでIT経営に踏み出そう!

事業改革したい香芝の企業をDXで応援!

今回の「DXセミナー」では、自社に合ったDXの進め方を見つけたヒントが満載。中小企業における事例やAIの活用事例も交え、「ウチでもできそう!」「業務がスムーズになりそう!」と期待が膨らむ内容になっています。



講師
つなぐ株式会社代表取締役
ITコーディネーター
井口 敬之さん

「ITという道具」を「どう使うか」が重要

「DXとはデジタル技術で社会や生活の形を変革すること。そのため、道具がITです。そして、肝心なのがそれをどう使うか。実はDXはチームスポーツと似ています。いろんなメンバーが同じ方に向けて進んで行けるかどうか重要。例えば、残業をなくす、ミスをなくすなど共感できて、成果が実感できる目標

がいいですね。目標を見つめるためには、何が問題かを整理するところから始めます。部署によって挙げる問題は違うでしょう。IT化することで全体の仕事を把握し、その中で自分の位置を確認しやすくなります。すると、業務がスムーズに進んで効率上がる。それぞれの人の頭の中にあるものを見える化する感じですね。どの部分をIT化するかは解決したい問題によります。例えば、決まったルーティンを自動化することで忘れなかり、手間が省けたりもします」

具体的な事例を通してまずは知ることから

「これから先、AIネイティブ

世代が社会に出てきます。学生時代から当たり前にAIに慣れ親しんできた人たちです。求人においても、若い層の離職率の低下を防ぐにも、DXは欠かせません。今すぐ変革できなくても、知っているかどうかだけでも違います。そのためにも、今回のセミナーで具体的な事例を用いたり、実際に操作して、導入後のイメージをしっかりとつかんでいただくことを考えています。まずはデジタルに慣れること、知ることから始めてください。そのうえで、一段一段DXの階段を上ってもらえればと思います」

タスク管理ツールでの情報共有で一体感が増し仕事の効率もUP



尾野 貴昭さん

ガラスに手作業で彫刻を施し、プロ野球チームなどの承認グッズやオーダーメイドのオリジナル作品制作を手掛けている尾野貴昭さん。評判が広がるにつれスタッフも増員したことで、これまでのやり方ではダメだと思ったりしています。「数人でやっていた時は、その時々口伝えしたりホワイトボードに記入したりすれば十分でした。でも、人数が増えると情報共有が難しくなっていました。そんな時、DX化を勧められました。」

ルーティンワークを自動化 新たな顧客接点も追求



代表取締役
森田 真人さん

来年60周年を迎える保険代理店「ライフコート」の3代目 森田真人さんは、約30年前から昨今のデジタル化を予想していたそうです。「保険業務は契約関係の書類も多く煩雑で、規約や制度も度々変わる。常に最新情報を理解していないといけません。だからこそデジタル化が遅れているこの業界においても、DX化が不可欠だと思ったんです」

「銀行口座の確認、メール発信などのルーティンワークを自動化しました。自社のオフィシャルLINEもかなり前から導入し、いつでも質問できるとお客様に好評です。顧客情報もデジタル管理することで書類を探す手間が削減。ただし、保険業はお客様と対面でお会いして、説明を差し上げたいという契約を交わすという本来のスタイルも大事。その良さは守りつつ対面の顧客接点に近い形でDX化を進めたいです」

フリーペーパー 香芝ダイスキ!
2024年12月10日号 掲載

株式会社C's
カシバダイスキ香芝
香芝市御幸1-1-100-30
https://ono-off.com/



株式会社ライフコート
香芝市御幸1-1-100-30
https://www.lifecourt.co.jp/

